



おすすめ絵本



冬のおすすめ絵本第2弾！！家族でゆっくり過ごせる時間にどうぞ♡



あてっこするのが楽しいと子どもたちに大人気！雪がしんと降っています。ねずみくんは、うれしくて外に飛び出しました。すると、おもしろい足あとが！ブタはハート型、ウサギは、ぴよーんと跳ねている足あと……。かわいらしい動物たちと、あたたかいスープをいただきます。

『だれのあしあと』

作・絵/accototo

ふくだとしお+あきこ

出版社/大日本図書

にんじんが、スープになりました。ごくん。じゃがいもが、とろんとろんのスープになりました。ごくごく。親子の食卓が楽しくなる、野菜とスープの、おいしい木版画絵本。



『スープに なりました』

作/彦坂 有紀

作/もりと いずみ

出版社/講談社



『どんどこ どん』

作/和歌山静子

出版社/福音館書店

「つちのなかでどんどこどんどこ」「あらにんじん」「つちのなかでどんどこどんどこ」「ぽんぽんじゃがいも」……それから、さつまいも、さといも、ごぼう、そして最後に「どんとだいこん」。土の中でどんどん育っていく野菜が、力強く迫力満点の絵で描かれます。縦開きの絵本なので、ページを開いたときのダイナミックな展開が圧巻です。野菜の生命力があふれる絵本です。



がたんごとんがたんごとんと、まっ黒な汽車がやってきました。駅で待っているのは哺乳瓶。「のせてくださいーい」と言って汽車に乗り込みます。ふたたび出発し、がたんごとんと次の駅へ行くと、こんどはコップとスプーンが「のせてくださいーい」。さらに次の駅では、リンゴとバナナが、ネコとネズミが「のせてくださいーい」。みんなをのせて汽車は「がたんごとん」と終着駅へ。そこは……。くり返しのリズムが楽しい赤ちゃん絵本です。

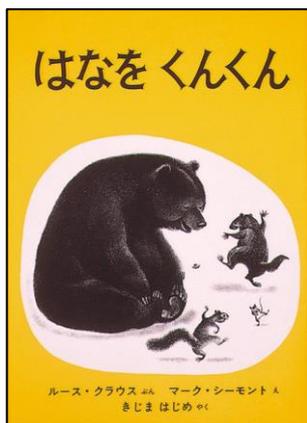
『がたんごとん がたんごとん』
作/安西水丸 出版社/福音館書店

たあちゃんが鏡の前であそんでいると、ふしぎなともだちがどんどんやってきて……
子どもたちが大好きなわらべうたが、楽しい絵本になりました。

*あがりめさがりめ *だるまさんだるまさん
*いっぽんばし *げんこつやまのたぬきさん
*なべなべ *かごめかごめ *さよならあんころもち 全7編収録
〈見返しに楽譜掲載〉



『わらべうたであそびましょ!』
編・絵/さいとう のぶ
出版社/のら書店



『はなをくんくん』
文/ルース・クラウス
絵/マーク・シーモント
訳/きじま はじめ
出版社/福音館書店

冬の森の中、雪の下で動物たちは冬眠をしています。野ねずみも、くまも、小さなかたつむりも…。でも、とつぜんみんなは目をさました。はなをくんくんにさせています。みんなはなをくんくんさせながら、雪の中をかけていきます。みんなとまって、笑って、踊りだしました。「ゆきのなかにおはながひとつさいてるぞ！」やわらかいタッチの美しい絵と、詩のような文で、自然の摂理と喜びをやさしく子どもに語りかけます。

